

## 小松電機産業

### 歴史記念館建設を構想

四大プロジェクト推進の一貫として

小松電機産業(株)（松江市乃木福富町七三五一一八八松江湖南テクノパーク第七号 設立＝昭和四十九年二月 創業＝昭和四十八年二月 資本金＝一億円、

小松昭夫代表取締役社長）は十  
月一日、本社大會議室に於いて  
記者会見を行ない、21世紀に向  
かって新たなスタートを切るた  
め、日本文化の原点たる出雲の  
地に、具体的な事業の場を創出  
するため、四大プロジェクトを  
推進すると発表した。

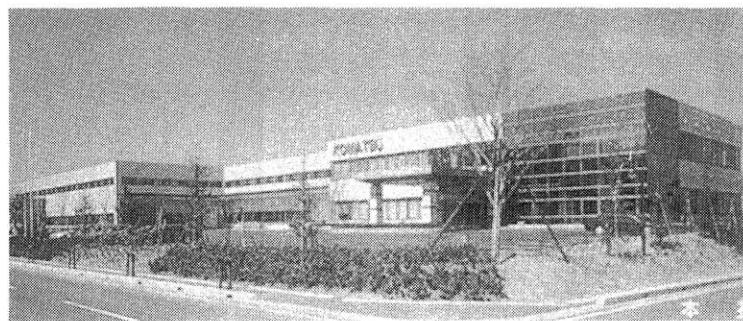
それによると、◇緑・感謝・  
戦争の歴史記念館◇小規模理想郷（中海・本庄工区の新構想）  
◇心の首都（松江市市街地再開発構想）◇未来を拓く研究・教育機関（※以上の各プロジェクト名は、現段階での仮称）。

これは、一〇年の歳月を経て  
大恐慌脱出、夢とロマンに満ち  
た21世紀を切り拓く根源的発展  
型プロジェクトとして起案され  
たものである。

今日の根源的な問題は環境問  
題と、社会問題としての信頼関  
係喪失とし、本プロジェクトは、  
この二つの問題を解決する糸口  
を見出すため、構想・調査・企  
画・設計・建設・完成後の運営  
の各段階を通じて関係諸国と共  
創で推進。世紀末の閉塞感を打  
破、人類の新たな歴史の第一歩  
につなげることをめざして構想  
したものとしている。

歴史館の趣旨の一つとして、  
日本が世界の中でどのような役  
割を担い、どう行動していくば  
よいかを考える「場」の創出を  
目指すことをアピールしている。  
また、その概要として、異国

の人との出会いによる「新しい  
文化と文明創造」、「戦争・紛争  
の悲劇」という歴史の「陰陽」  
両面を、時間軸に沿って理解で  
きる記念館を構想している。



「陰と陽」の空間を持つ五重塔  
の建設を構想するなど、陰と陽  
のバランスを図る多彩な心の首  
都構想を盛り込んでいる。

未来を拓く研究・教育機関の  
趣旨として「ニューワールド  
(地球ユートピア実験構想)」  
具現化の過程で、人類の英知が  
芽生えることをめざし、21世紀  
を担うリーダ養生を行なう。概  
要として、日本国内にとどまら  
ず、アジアをはじめ広く世界か  
ら志ある人が集い、自由闊達に  
自己開発のできる研究・教育機  
関を開設するとしている。

#### 四大プロジェクトに関連

環境問題などの講演会開催

小規模理想郷の趣旨の一つと  
して、深刻化しつつある環境問  
題、食糧問題、エネルギー問題  
解消のため、先端技術と自然と  
の高次元での融合をめざす実驗  
場を創出。また、概要として、  
海洋牧場、有機農業田園都市、  
マリーナ・家庭用機菜園付き住  
宅群などの創出及び建設を取り  
上げている。

心の首都の趣旨の一つとして、  
荒廃著しい青少年問題の解決の  
ため、人間本来の価値観（利己  
から利他へ）を育む教育の場を  
創出するなどをめざして構想  
されている。

創出することをめざしている。

また、その概要として、松江  
市大橋川南部地域周辺を再開発  
する一方、宿泊可能な「寺小屋」  
を建設。シンボルタワーとして

商号・小松電機産業(株)  
既往業績の推移 (単位：百万円)

決算期	売上	申告所得
平成元年7月	1,218	125
2年7月	2,399	744
3年7月	3,115	882
4年7月	3,502	1,106
5年7月	3,450	1,018
6年7月	2,851	718
7年7月	3,474	928
8年7月	3,805	1,022
9年7月	4,201	1,136